

## 北薩感染症情報

2024年第29週(7月15日～7月21日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課

電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-メール [kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp)

## 川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報発令中 ○: 注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル			注意報レベル	川薩保健所管内					出水保健所管内					
		開始基準値	終息基準値	基準値		前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	
		定点報告数														
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	2	—	—	↓	—	12	26	5.20	↗	—		
	COVID-19	—	—	—	269	194	27.71	↓	—	175	221	44.20	↗	—		
小児科定点	RS	—	—	—	47	20	5.00	↓	—	9	26	8.67	↗	—		
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	—	6	—	—	↓	—	—	3	1.00	↗	—		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	—	12	5	1.25	↓	—	29	16	5.33	↓	◎		
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	—	16	11	2.75	↓	—	23	9	3.00	↓	—		
	水痘	2.0	1.0	1.0	5	—	—	↓	—	—	—	—	→	—		
	手足口病	5.0	2.0	—	42	35	8.75	↓	◎	25	17	5.67	↓	◎		
	伝染性紅斑	2.0	1.0	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—		
	突発性発疹	—	—	—	—	—	—	→	—	3	2	0.67	↓	—		
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	—	20	7	1.75	↓	—	8	5	1.67	↓	—		
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—		
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	—	—	—	—	→	—	△	△	△	→	△		
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	—	—	3	3.00	↗	—	△	△	△	→	△		
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—		
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—		
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—		
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—		
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—		
指定医療機関からの インフルエンザ入院報告	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—			
指定医療機関からの COVID-19入院報告	—	—	—	—	1	—	↗	—	19	9	△	↓	—			
報告数合計	—	—	—	419	276	△	↓	△	303	334	△	↗	△			
<b>&lt;注意報・警報レベル&gt;</b> ・川薩保健所管内 手足口病(警報レベル) ・出水保健所管内 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(警報レベル), 手足口病(警報レベル)																
<b>&lt;全数報告&gt;</b> ・川薩保健所管内 なし ・出水保健所管内 なし																
<b>&lt;インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等&gt;</b> ・川薩保健所管内 学級閉鎖: 薩摩川内市1件 ・出水保健所管内 なし																

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				20W	21W	22W	23W	24W	25W	26W	27W	28W	29W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	2.29	1.00	0.43	1.29	0.57	0.14	—	—	0.29	—
	COVID-19	—	—	1.43	1.57	2.86	8.00	10.43	8.71	13.29	18.29	38.43	27.71
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	—	0.75	1.50	2.75	3.00	3.50	10.00	8.00	11.75	5.00
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	2.75	2.50	2.75	2.00	2.25	2.50	1.00	—	1.50	—
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	1.50	7.75	2.50	3.00	4.00	1.75	1.75	1.50	3.00	1.25
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	3.75	5.75	3.50	2.75	4.25	5.50	3.50	5.00	4.00	2.75
	水痘	2.00/1.00	1.00	0.25	—	—	0.50	1.00	0.25	1.25	—	1.25	—
	手足口病	5.00/2.00	—	15.50	16.25	9.25	8.25	8.00	6.75	8.25	12.00	10.50	8.75
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	0.25	0.75	0.25	0.50	0.50	0.25	0.25	0.50	—	—
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	0.75	—	0.75	0.25	0.25	0.50	0.25	3.00	5.00	1.75
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	1.00	6.00	5.00	5.00	2.00	6.00	—	4.00	—	3.00
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				20W	21W	22W	23W	24W	25W	26W	27W	28W	29W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	—	—	0.20	—	0.20	—	0.20	0.80	2.40	5.20
	COVID-19	—	—	0.80	2.80	2.00	4.60	3.60	5.00	6.20	15.20	35.00	44.20
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	0.33	1.00	1.33	2.33	2.33	2.33	6.67	4.67	3.00	8.67
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	5.33	5.67	5.67	7.00	4.67	2.67	0.67	1.33	—	1.00
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	10.33	17.67	19.33	11.00	11.67	12.67	15.00	5.33	9.67	5.33
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	2.00	2.33	4.00	4.33	3.67	2.67	3.67	2.00	7.67	3.00
	水痘	2.00/1.00	1.00	0.33	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	5.67	6.33	5.33	2.33	5.00	5.00	6.00	9.67	8.33	5.67
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	0.33	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	—	—	1.00	0.33	0.33	—	0.33	0.33	1.00	0.67
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	0.33	1.00	0.33	—	1.00	0.67	0.33	0.67	2.67	1.67
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

★第29週に関して、川薩では手足口病、出水においてはA群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病が引き続き警報発令中です。インフルエンザ様症疾患における学級閉鎖等は薩摩川内市で1件ありました。川薩地域では、感染症の報告数が減少傾向にありますが、出水地域では増加傾向にある感染症も多数みられます。また、COVID-19の報告者数については鹿児島県が日本で一番多い県となってしまいました。ウイルスは目に見えないため、油断しがちです。また、感染していても症状が軽く、自身も気づかぬうちにウイルスをまき散らしてしまっている可能性があります。身近に感染者がいなくても感染対策症対策を日頃から心がけましょう。

RSウイルス感染症の報告数も  
増加中です！

・飛沫感染  
・接触感染

## RSウイルス感染症とは...？

RSウイルス感染症とは、RSウイルスによる呼吸器感染症のことです。何度も感染と発病を繰り返しますが、2歳までにほぼ100%の児が少なくとも1度は感染すると言われています。初感染時、特に生後6ヶ月以内の感染はより重症化しやすく、気管支炎や肺炎などを引き起こす可能性があります。多くは軽症で、自然解消しますが、初期感染乳幼児の3割は咳がひどくなる、喘鳴（呼吸した時にゼーゼーと音がすること）がでる、呼吸困難となるなどの症状に変わり、重症化します。

原因病原体：RSウイルス

ヒト-ヒト感染：あり

症状：発熱、鼻汁

潜伏期：2～8日（典型的には4～6日）

流行時期：春～秋（夏がピーク）

ワクチン：60歳以上の方・妊婦の方を対象にワクチン接種が可能



大人は感染しても症状が軽度であることが多く、知らぬ間に子どもにウイルスをうつしてしまう可能性があります。咳や鼻汁等の症状がある場合はマスクの着用や手指衛生などをしっかりと行い、うつしてしまわないようにしましょう。

原因ウイルスがわかっていなかった時代は、熱が下がってから喘鳴が出ることもあったため、「無熱性肺炎」と呼ばれていました。

また、呼吸困難を伴うと酸素不足により、顔色が紫色になる（チアノーゼ）ため、「ブルー肺炎」とも呼ばれていました。

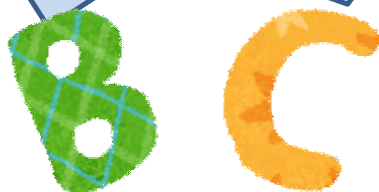
出典：日本医師会ホームページ



アルコール消毒効果あり!!!

7月22日～7月28日は肝臓週間です！

## 肝臓週間とは...？



・垂直感染  
・水平感染

厚生労働省が定めた、7月28日(『日本肝炎デー』)を含む月曜日から日曜日までの1週間のことです。肝疾患について正しい知識の普及と予防の重要性についての意識を高めることを目的として、啓発活動に取り組むこととしています。

鹿児島県では、例年この週間に合わせて、肝炎や肝炎ウイルス検査について広く周知するとともに、県の保健所において、平日夜間にB型・C型肝炎ウイルス無料検査を実施しています。

## 要予約

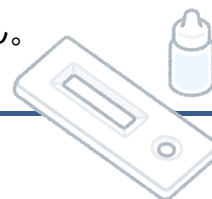
### 平日夜間の肝炎無料検査実施について

肝臓週間を中心に、通常の検査に加えて、平日夜間に検査を実施いたします。

川薩保健所：7月24日(水)17:00～19:00  
出水保健所：7月22日(月)17:00～19:00

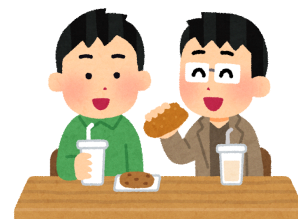
予約締め切り7月23日(火)17:00  
予約締め切り7月19日(金)17:00

※一度、検査を受けたことのある方は保健所で再度無料検査を受けることはできません。  
※その他の保健所での検査予約については、次ページをご覧ください。



通常の検査も予約が必要です。  
お早めにご連絡ください。

日常生活において周囲の人への  
感染はほとんどありません。



### ●垂直感染(母子感染)

お産時に、母親のウイルスが血液を通して赤ちゃんに感染すること。

### ●水平感染

垂直感染以外の体液による感染。競技中の傷口への体液付着や口うつしでの食餌、性交渉や使い回しの注射針での感染も含まれます。



## 肝臓週間 <平日夜間検査日程表>

### ● 平日夜間検査

保健所	実施日	時間	予約期限	備考
指宿 ☎ 0993-23-3854	7月23日(火)	17:15～19:00	7月22日(月)17:00	
加世田 ☎ 0993-53-2315	7月25日(木)	17:15～19:00	7月24日(水)17:15	
伊集院 ☎ 099-273-2332	7月23日(火)	17:00～19:00	7月16日(火)17:00	
川 藤 ☎ 0996-23-3165	7月24日(水)	17:00～19:00	7月23日(火)17:00	
出 水 ☎ 0996-62-1636	7月22日(月)	17:00～19:00	7月19日(金)17:00	
大 口 ☎ 0995-23-5103	7月23日(火)	17:00～19:00	7月18日(木)17:15	
給 良 ☎ 0995-44-7956	7月25日(木)	17:00～19:00	7月24日(水)17:00	
志布志 ☎ 099-472-1021	7月24日(水)	17:00～19:00	7月19日(金)17:00	
鹿 屋 ☎ 0994-52-2106	7月23日(火)	17:00～19:00	7月22日(月)17:00	
西之表 ☎ 0997-22-0018	7月22日(月)	17:00～19:00	7月19日(金)17:00	
屋久島 ☎ 0997-46-2024	7月23日(火)	17:00～19:00	7月22日(月)17:00	
名 瀬 ☎ 0997-52-5411	7月25日(木)	17:00～19:00	7月24日(水)17:00	
徳之島 ☎ 0997-82-0149	7月23日(火)	17:00～19:00	7月22日(月)17:15	

鹿児島市保健所は、通常通り検査を実施しています。詳しくは鹿児島市保健所・最寄りの各保健センターへお問い合わせください。

○ 検査を受けるには予約が必要となります。管轄の保健所に電話で予約をお願いします。

水痘の報告数が  
注意報レベルに達しました！

- ・空気感染
- ・飛沫感染
- ・接触感染

## 水痘とは...？

水痘とは、いわゆる「みずぼうそう」のことで、水痘帯状疱疹ウイルス（VZV）というウイルスにより引き起こされる、発疹性の病気です。日本では年間100万人程度が発症し、4000人が入院、20人程度が死亡していると推定されています。

主に小児の病気といわれていますが、成人でも発症する場合があります、水痘そのものが重症化するリスクが高いといわれています。

水痘ワクチンは1回の接種で重症の水痘を、2回目の接種で軽症の水痘も含め、その発症を**ほぼ100%予防可能**と考えられています。



接種対象年齢において、病気で定期接種を受けられなかった方などは、特例で定期接種を受けることができます。  
※詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。

妊婦さんの感染は、流産や胎児に障害を引き起こす可能性があります。妊娠時はワクチンを接種することができません。  
計画的に予防接種をしましょう。



原因病原体：水痘帯状疱疹ウイルス（VZV）

症状：発熱，発疹（表面が赤くなる→水ぶくれができる→かさぶたになる）

潜伏期：2週間程度（10日～21日）

流行時期：12月～7月（冬～春）

特徴：9歳以下での発症が90%を占める。成人の発症は重症化リスクが高い。



アルコール消毒効果あり!!!



B型, C型ウイルス性肝炎について  
理解を深めましょう！

- ・血液感染
- ・垂直感染

## ウイルス性肝炎

ウイルス性肝炎とは、A型、B型、C型、D型、E型などの肝炎ウイルス感染によって引き起こされる、肝臓の病気です。肝炎になると、肝臓の細胞が壊れ、肝臓の働きが悪くなります。感染してから数ヶ月のうちに身体からウイルスが排除され、その後に免疫ができる「一過性感染」と、長期にわたってウイルスが肝臓に住みついてしまう「持続感染」(「キャリア状態」とも呼ばれます)があります。

B型及びC型は主に血液を介して感染し、慢性の肝臓病を引き起こす原因になります。

**原因病原体:** B型肝炎ウイルス(HBV), C型肝炎ウイルス(HCV)

**症状:** 全身倦怠感, 食欲不振, 悪心, 嘔吐, 黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)

**潜伏期:** 数ヶ月～

**特徴:** 自覚症状がない場合も多く, 献血や検診時に気づく場合もあります。



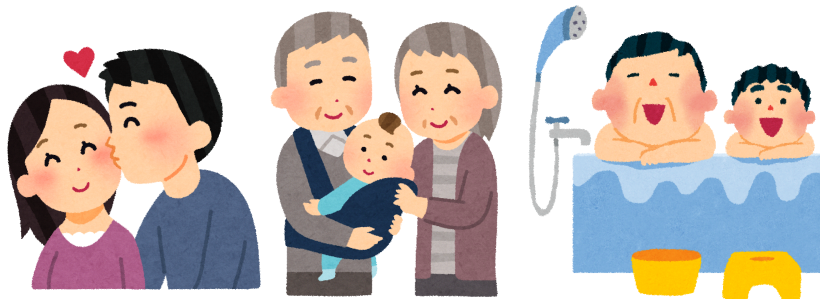
**STOP**

検査目的の献血は絶対にやめてください。

献血における検査にも限界があります。  
医療機関や保健所で検査をしましょう。

以下の行為では肝炎ウイルスは感染しません。

- ・握手する
- ・抱っこする
- ・隣に座る
- ・軽いキスをする
- ・一緒に入浴する
- ・同じ食器を共有する



※ごく常識的な注意事項を守っていれば、日常生活において周囲の人への感染はほとんどありません。

肝臓は「沈黙の臓器」といわれ、重症化するまで自覚症状が現れない場合があります。症状がなくてもきちんと検査し、早い発見と治療を続けることが大切です。



図表 8-5-1 B型肝炎及びC型肝炎について

	B型肝炎	C型肝炎
原因ウイルス	B型肝炎ウイルス	C型肝炎ウイルス
病原体の発見	1968 (昭和43) 年	1988 (昭和63) 年
主な感染経路	血液感染等 (母子感染、家族内感染、医療行為、性感染等)	血液感染等 (大半は原因不明。血液製剤、医療行為等)
持続感染 (キャリア化)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2、3歳頃までに感染した場合は90%以上(最年長6歳頃まで)がキャリア化</li> <li>・ 成人の感染の場合は約1% (欧米型のウイルスでは10%程度)がキャリア化</li> <li>・ キャリアの85~90%は無症状のまま経過</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 約70% (年齢に関係なし)がキャリア化</li> <li>・ 自然経過では病状が徐々に進行し、多くは慢性肝炎を発症</li> </ul>
キャリア数 <sup>※1</sup>	約110~140万人 (推定)	約190~230万人 (推定)
患者数 <sup>※2</sup>	約7万人 (推定) (慢性肝炎 約5万人/ 肝硬変・肝がん 約2万人)	約37万人 (推定) (慢性肝炎 約28万人/ 肝硬変・肝がん 約9万人)
治療法 (抗ウイルス療法)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インターフェロン治療 (注射薬) 間接的に、ウイルスの増殖を抑え、肝炎を鎮静化させる。</li> <li>・ 核酸アナログ製剤 (経口薬) ウイルスの増殖を強力に抑える。 →原則として、一生飲み続ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インターフェロン治療 (注射薬) 間接的に、ウイルスの増殖を抑え、ウイルスを排除させる。</li> <li>・ インターフェロンフリー治療 (経口薬) 直接的に、ウイルスの増殖を強力に抑え、ウイルスを排除させる。 →12週間~24週間で飲みきり。</li> </ul>
ウイルスの完全排除 (治癒)	不可	可
ワクチン	あり	なし

※1 平成16年度厚生労働科学研究費補助金肝炎等克服緊急対策研究事業報告書 (吉澤班) より推計。

※2 患者数は、平成20年患者調査より推計。

ウイルス性肝炎は治療をしなければ肝硬変や肝がんといった重篤な病態に進行する可能性のある病気です。鹿児島県では、B型及びC型ウイルス性肝炎に対する治療費の一部助成を行っています。

(対象者)

- ・鹿児島県に住所を有していること
- ・C型ウイルス性肝炎の根治を目的として行われるインターフェロン治療及びインターフェロンフリー治療並びにB型ウイルス肝炎に対して行われるインターフェロン治療及び核酸アナログ製剤治療で保険適用となる治療を受けている(受ける予定である)こと
- ・医療(健康)保険に加入していること

肝炎治療認定審査会で適当と認められた方を助成対象患者と認定し、受給者証を交付いたしますので、医療費の助成申請を行う際は医師と十分にご相談ください。

